

2015年8月28日

日清製粉(株)、北米の事業拡大を加速  
～バンクーバー近郊工場の生産能力を約80%増強～

日清製粉グループは本年5月に新経営計画「NNI-120II」を策定致しましたが、その中で「戦略的な投資等の実行により自立的成長を目指す」としております。その一環として、日清製粉グループの日清製粉株式会社（社長：見目 信樹）は、海外子会社であるロジャーズ・フーズ Ltd.（以下「ロジャーズ社」）のチリワック工場（カナダ・バンクーバー近郊）に新ラインを増設し、同工場の生産能力を約80%増強することを決定いたしました。これによりロジャーズ社全体の能力は日産770トン（約50%能力増）となります。

ロジャーズ社は1989年に日清製粉（株）が買収して以来、顧客ニーズに合致したサービスの提供や、強みである高品質の小麦粉供給力等を活用して順調に業績を拡大し、現在カナダ第4位の製粉会社となっております。2010年にも生産能力の増強を実施し、需要増に対応してまいりましたが、販売が好調であり、今後生産能力の不足が見込まれております。そのため、カナダ・バンクーバー近郊に立地するチリワック工場に新生産ラインを増設することにより、供給体制を強化し、更なる事業拡大を目指してまいります。

北米西海岸地域は人口が多く、加えて日本の食文化が浸透している有望な市場であり、同地域ではロジャーズ社2工場と米国子会社であるミラー・ミリング・カンパニーLLCの3工場が事業を展開しております。今般の新生産ライン増設により、同地域でのプレゼンスを高めていくとともに、成長戦略を加速させ北米全体の事業基盤拡大に取り組んでまいります。

◆ロジャーズ・フーズ Ltd.新生産ライン増設の概要

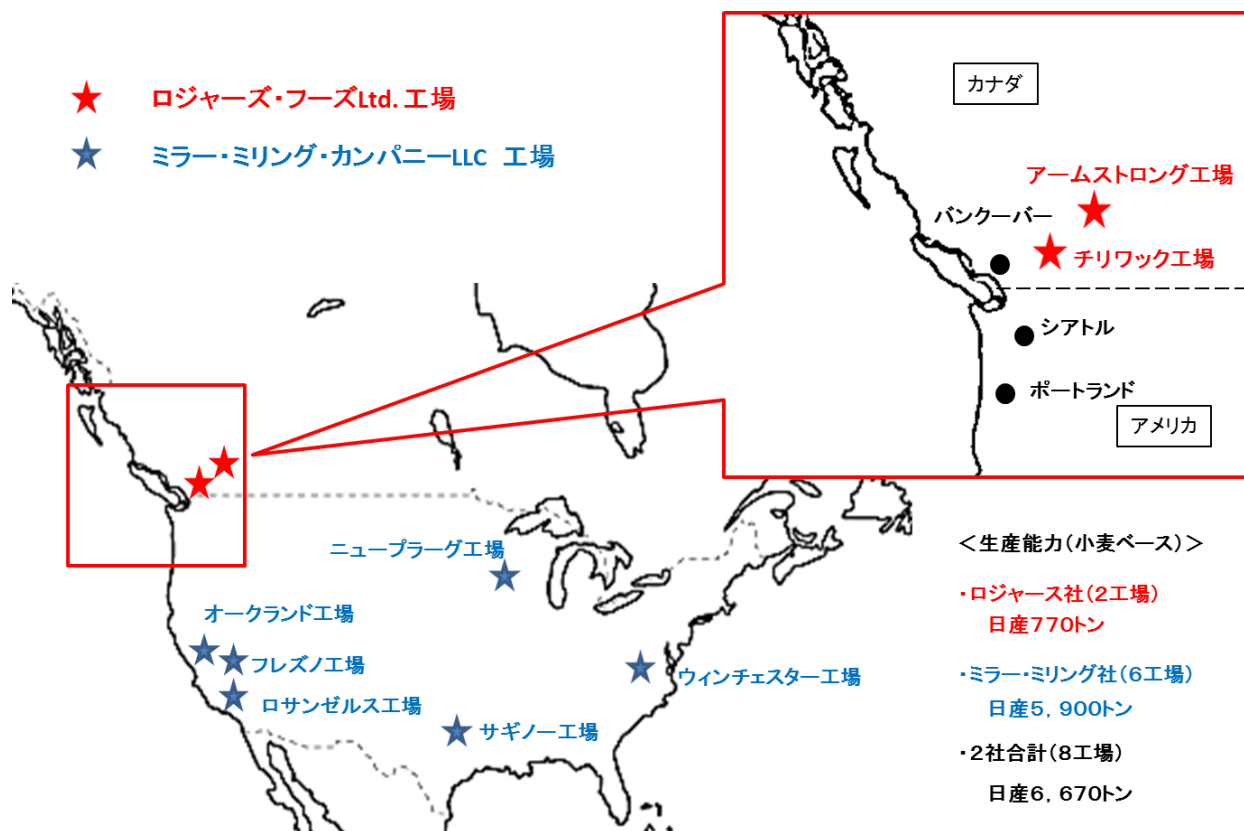
1. 対象工場 : チリワック工場  
(カナダ・ブリティッシュコロンビア州チリワック市)
2. 設備増能力 : 生産能力 日産250トン（小麦ベース）  
(新生産ライン増設後 日産550トン、約80%能力増)  
小麦サイロ収容力 約3千トン  
小麦粉サイロ収容力 約1千トン
3. 完工時期 : 2017年秋頃
4. 投資額 : 36百万カナダドル  
(約34億円、1カナダドルは95円で換算)

◆ロジャーズ・フーズ Ltd.の会社概要

1. 本社所在地 : カナダ・ブリティッシュコロンビア州アームストロング市
2. 生産能力 : 日産770トン（増設後、小麦ベース）  
チリワック工場550トン、アームストロング工場220トン
3. 資本金 : 1,406万カナダドル
4. 出資構成 : 日清製粉グループ 90%
5. 社長 : Victor N. Bell
6. 従業員 : 約120名
7. 事業内容 : 小麦粉、シリアル食品の製造販売

(参考資料)

## 1. 北米地区工場所在地



## 2. ロジャーズ社工場外観

チリワック工場



アームストロング工場



この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先  
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部広報部 担当：関野、佐々井  
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6650